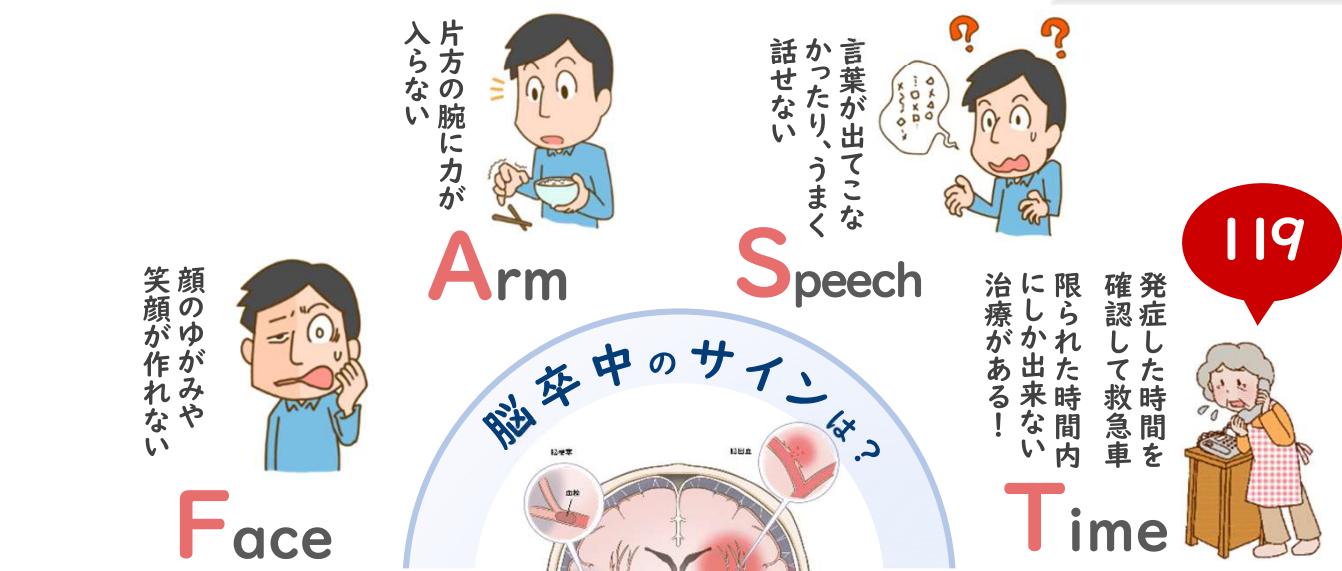


ACT-FAST

何かへん…おかしい。もしかして脳卒中？

脳卒中とは、脳の血管が詰まったり破れたりする病気で、脳梗塞・脳出血・くも膜下出血が含まれます。突然、激しい頭痛や下の図の症状が現れたりします。また、国民の死亡原因の第4位を占め、さらに寝たきり原因の第1位です。つまり、治療により救命することができたとしても、重篤な後遺症が残る危険性があります。

ACT-FAST（アクト - ファスト：米国脳卒中協会推奨）とは脳卒中を疑ったら、下の3つを確認し、1つでも当てはまれば、直ぐに119番通報を促しています。このように【ACT-FAST】は、急いで行動しなさいという意味です。



高血圧



最大の危険であり、心臓病や腎臓病など他の病気とも絡む重要な要素となります。

脂質異常症

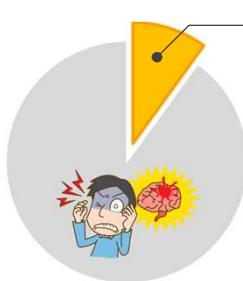
血中のコレステロール値や中性脂肪値が高い／低い状態。以前は、「高脂血症」と呼ばれていました。



糖尿病

血液が糖でドロドロになって、血流が悪くなり血管が傷つきやすくなります。

西胆振行政事務組合の救急搬送件数は年間で約2,000件を超える中、脳卒中はその約10%を占めています。また、救急搬送される方々の背景には“動脈硬化”や“心房細動”等の基礎疾患があります。



血圧の管理

140/90mmHgは高血圧とされ、重大な病気になる危険性が高まります。まずは血圧に興味を持ち測定を習慣化しましょう。

早めの受診



異常の指摘があれば、早めに病院を受診しましょう。特に脳卒中は時間との闘いです。早期受診し重症化を防ぎましょう。

こんな時は救急車を!!



- ・脳卒中の症状が出てきた時
- ・経験したことのない頭痛
- ・力はあるけど立てない、歩けない、フラフラする
- ・意識がはっきりしない、意識がない

【お問い合わせ】 西胆振行政事務組合伊達消防署

警防課救急係 (TEL 0142-23-5119)